

## RIST創立30周年に寄せて

RIST幹事  
(株)サンワハイテック 代表取締役社長

山下 和貴



くまもと技術革新・融合研究会(RIST)創立30周年を心よりお慶び申し上げます。

お陰様で入会以来、多くの皆様に支えられて事業継続ができますことを、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

RISTとの本格的な出会いは平成19年夏、いわゆるリーマンショックの真最中でした。

会社創立後操業続けて18年目、長引く不況を覚悟しながら暗中模索でシリコンバレーに渡り走り回っている中で、ヒントを得たのが介護福祉分野への進出検討でした。当時サンワゼやサンフランシスコでは5~6人を預かる家族型ケアハウスが盛んであり、共通の課題が排泄と浴室環境の改善でした。渡米時に県のサポートも頂き介護現場視察ができたのも幸運でしたが、テーマとしてサンワでの研究課題を持ち帰れたことで明日への希望が湧き、張り合いが大きく膨らんだところでした。その矢先での村山教授との運命的な出会い。その頃村山先生は新しいRISTづくりのため会長を引き受けるべく、県内企業を事務局と行脚中との事。入会快諾も頂いて正に渡りに船で前進しかけたように思いましたが、市場調査を兼ねて訪れた東京ビッグサイトの介護福祉展視察では、古参、新規参入入り乱れてまさに戦場の様を目の当たりにしました。

相当のハードルの高さを感じつつ、断念の二文字が見え隠れする中で出会ったのが、テムザック社製介護福祉ロボットロデムでした。

早速研究開発に関する特許権、製造販売権の許諾契約を結び、RISTのバックアップを受けながら、本格的な開発を進めました。斬新なデザイン開発(崇城大学・飯田先生)、モーターの電子制御システム開発(熊本大学・松永先生)、安全走行操舵技術(熊本高専・小山先生、永田先生)、トヨタ車体での安全性評価(産技センター・土村参事)他、RISTで関わった皆様との共同開発によりSTAVi(スタビイ)を商品化することができました。残念ながら本格的な販売には至っておりませんが、応用分野も広くこれからの技術といえそうです。

開発を通して当社も前を向いて走ることができ、社員の士気も高まり、RISTの30周年に立ち会うことができました。テーマを探して持ち寄って、コミュニケーションを交えながら喧々諤々の議論を発し、産学官の頭脳集団が機能して、抱えた問題解決に立ち向かっていく。我々中小企業にとっては最も有用な地域コンソーシアムです。

これからの10年、RISTがさらなる牽引役となって頂くことを祈念しながら感謝の言葉に代えさせていただきます。